

### \*\*\*ラジオmjcインタビュー紹介\*\*\*

このインタビューは、もりおか女性センターのインターネットラジオ「ラジオ mjc」で紹介しているものです。

今回は、平成 30 年 2 月に開催した「女子のからだを考える講座『からだと未来とワタシの話。』」で講師をお願いした、岩手看護短期大学専攻科助産学専攻講師 西里真澄さんにお話を伺いました。前半・後半の 2 回に分けてご紹介します。

**問：生理痛がひどくても、学校や仕事を休めず我慢してしまう人も多いと聞きますが、これについてどうお考えですか。**

答：生理痛がある女性は多いので、周りに相談しても生理痛はあって当たり前という捉え方で無理をしてしまう事が多いです。ですが、子宮筋腫など何らかの病気がひそんでいることもあるので、早目に受診することや、受診するか経過を見るかの目安を正しく知るなどして、対処をしてほしいと思います。

**問：このような無理を続けていくと、どのような影響が出てきますか。**

答：思春期の時期で、痛み止めを飲んで特に子宮や他の生殖器に問題がなく、痛みが治まるようであれば良いのですが、何らかの病気がひそんでいる場合には、将来子どもを持ちたいと思った時に持てないということもあるので、それが心配です。

**問：その状況から抜け出すために、本人はどのような意識や行動が必要ですか。**

答：生理痛が当然のことだと思わず、どのように痛むのか、どんな時に痛むのかということを通して身近な信頼できる大人に相談してほしいと思います。インターネットだけの情報だと細かい様子が分かりにくいので、色々な話を聞いて行動することが必要になってきます。また、必要に応じて受診するという勇気も持ってほしいと思います。

**問：学校や職場では、どう環境を整える必要がありますか。**

答：生理が痛くて当たり前ということではなく、どのような状態なのかを理解することや、痛みの感じ方にも個人差があるので、無理をさせることのないようにしてほしいです。そのような状況の方が不利な立場にならないようにしてほしいと思います。

### ● 女性相談

相談受付電話 **019-604-3304**

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。
- 相談開設時間

	10:00	17:00	20:00
月	10:00 ~ 17:00		
火	10:00 ~ 17:00		
水	10:00 ~	20:00	
木	10:00 ~	20:00	
金	10:00 ~ 17:00		

(毎月第 2 火曜日、年末年始、土・日・祝日は休み)

## もりおか女性センター

管理・運営：特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

もりおか女性センターは、<sup>ひとひと</sup>女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって 5 階  
 電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750  
 開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:30 (土日祝 17:00 まで)  
 休館日 毎月第 2 火曜日、年末年始

### ■ 起業応援ルーム 芽でるネット

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって 1 階  
 電話番号 (019) 624-3583 FAX 050-2003-5778  
 開館時間 月曜日～金曜日 10:00～17:00  
 休館日 土日祝日、毎月第 2 火曜日、年末年始



(バス) 盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車 徒歩 3 分

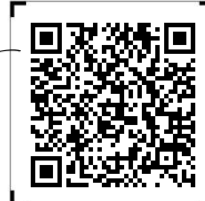
※女性センターには、専用の駐車場はありません。おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

### あなたのご意見をお聞かせください。

もりおか女性センター発行のニュースレターは、発行開始から今年で 12 年目を迎えます。これからも、より良い誌面を作っていくために、皆様のご意見・ご感想・ご要望等、お聞かせください。

QR コードを読み取ると、アンケート画面が表示されます。



\*尚、同じ内容の紙面アンケートと回収 BOX は、プラザおでって 5 階エレベータ前に設置しています。

ひとひと  
 一女と男、ともに参画する社会をめざして

# もりおか女性センター

## ニュースレター

2018年11月 No.75

内容

- ◆ イベント情報「なくそう！女性に対する暴力 2018」
- ◆ 「フェスティバル 2018」事業終了報告
- ◆ 事業のご案内
- ◆ ラジオ m j c インタビュー紹介



### 平成30年度事業テーマ

『チャンス・チャレンジ・チェンジ！多様性を認めあう社会へ』

発行：もりおか女性センター



## なくそう！女性に対する暴力 2018

事業期間:11月9日(金)~15日(木)



内閣府の「女性に対する暴力をなくす運動」週間にあわせて、もりおか女性センターでは、「なくそう！女性に対する暴力 2018」を上記日程で開催します。

女性に対する暴力には、DV(ドメスティック・バイオレンス)やデートDV、性犯罪、売買春、人身取引、セクハラ、ストーカーなどさまざまあります。女性に対する暴力の根絶に向けて、期間中市内2カ所で街頭啓発キャンペーンを展開します。



### 街頭キャンペーン

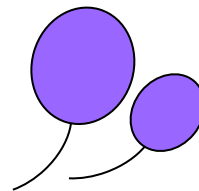
- ◆11/10(土)12:00~15:00  
会場:イオンモール盛岡南  
(1階センターコート横)
- ◆11/14(水)11:00~13:00  
会場:ホットライン肴町  
(北日本銀行前)

\*上記2会場では、THE BODY SHOPによるハンドトリートメントも開催!

### 鉄塔ライトアップ

- ◆期間中、東北電力の鉄塔が11/9(金)~11/25日(日)パープルにライトアップ!(協力:東北電力(岩手支店))

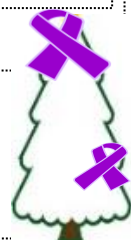
クイズに答えて景品をゲット♪



### もりおか女性センター

- ◆関連パネル展示
- ◆関連ビデオ上映
- ◆関連図書紹介コーナー
- ◆DVメッセージTシャツ展示
- ◆パープルリボンキルト及びツリー展示

盛岡市役所本庁舎、盛岡市保健所にもパープルリボンツリーを設置



## もりおか女性センターフェスティバル2018「映画祭」終了!

10月5日と6日の2日間、フェスティバルを開催しました。今年度は「チャンス・チャレンジ・チェンジ!多様性を認めあう社会へ」を事業テーマに映画祭を中心に展開しました。

9月に亡くなられた俳優の樹木希林さんが元ハンセン病患者役で主演した「あん」や国際ガールズデーに合わせ「ソニータ」、また、韓国・日本・フィリピンのそれぞれの場所の注目されない女性の「仕事」を記録したドキュメンタリー「レッドマリア」、そして「マララ-教育を求めて闘う少女」の4作品を上映しました。また、トークも行い、元もりおか映画祭実行委員長の山田裕幸さんをゲストにお招きし、平賀センター長とお二人に対談していただきました。

映画とトークを通して、差別や女性を取り巻く困難な問題について参加者の皆さんと考える機会となり、アンケートにもたくさんの感想をいただきました。多くの方たちにご参加いただき、盛況のうちに終えることができました。

### トークの一部をご紹介

H:平賀センター長 Y:山田さん

H:「あん」をみて胸がいっぱいになりました。

Y:まさかお亡くなりになるとは思っていなく選んだ映画でしよから不思議な縁を感じます。若い時から不思議な存在感のある女性でしたね。厳しいけど温かみのある人。知人の監督から聞いた話など思い出し雑念を持って見てしまいましたがとても良い映画でした。

H:私は映画を観る一つの方法として雑念と一緒にみるというのも良いと思います。一人ひとりの思いや持っているものが違う、それと重ね合わせてみるから映画はよいと思うのですが。勝手な解釈です。「あん」はハンセン病に対する差別を背負わされて生きていく人たちの悲しみみたいなものが良く伝わってくる作品でした。いろいろな差別に対する怒りを静かに描いていますね。



H:山田さんから何かお薦めの映画はありますか。

Y:女性センターでいつか上映して欲しい映画で「ドリーム」というのがあります。是非お勧めです。60年代アメリカのアポロ計画の成功に関わった黒人女性数学者の話です。全米の優秀な頭脳が集まっているところでも有色人種差別があったという内容です。

H:映画を観る楽しみの一つに行ったことがない国のことが良くわかるということもありますよね。

Y:女性センターの映画企画というのは、ちょっとした“地球めぐり”をさせていただき感じます。いま海外旅行に行くことは環境的に楽な世の中ですが、その国の内情まではわからない。でもいろんな映像を通してその国の問題を知ることができますよね。

H:センターで上映する映画は、テーマ性のあるものを選んでいきます。何かそこから感じるものとか学ぶものを得て帰っていただけたら嬉しいです。今回「あん」以外の作品は、なかなか映画館では上映されないものです。最後まで観ていただきたいです。

### アンケートより参加者の声

- とても良い映画を観られて感動しました。「あん」を観てハンセン病の悲しい歴史に胸が痛くなります。知識を誤ると人生、しいては国の汚点を残します。
- 映画館では見ることのできない映画が多いので毎年参加させていただいています。終わった後、がんばろう!!と強い気持ちになって帰ることができます。
- 日本だけでなく、アジアの国々でも女性の人権がないがしろにされている現状が生々しく訴えかけてきた映画でした。
- 平賀センター長と山田裕幸さんのトークが楽しく様々な情報も貴重なものでした。これからも続けていただきますように。



## ● 事業のご案内

### ■「LGBTって何!? ~映画を通して性の多様性について考えよう~」

映画「チョコレートドーナツ」上映と講義を通してLGBTについて理解し、多様性について一緒に考えましょう。

日時:12/8(土)13:00~16:00

会場:プラザおでって3階 大会議室

対象・定員:テーマに関心のある方・30人

申込方法:11/5(月)10時から電話にて先着順に受付

参加費:無料

託児:6カ月~未就学児(子ども1人につき800円)定員5人

### ■小学生講座

#### 「工学ガールズから学ぶ冬休みの自由研究大実験！」

日時:12/22(土)10:00~12:00

会場:もりおか女性センター 生活アトリエ

対象・定員:小学4年生から6年生の男女・15人

申込方法:11/20(火)10時から電話にて先着順に受付

参加費:無料

\*保護者の見学も可能。(要予約)

### ■女性のこころとからだ講座

日時:1/19(土)13:30~16:00

会場:プラザおでって4階 リハーサル室

対象・定員:テーマに関心のある30代から50代の女性・15人

申込方法:12/4(火)12時から電話にて先着順に受付

参加費:無料

託児:6カ月~未就学児(子ども1人につき500円)定員5人

### ■心豊かに過ごすための生前整理のすすめ

日時:1/29(火)13:30~15:30

会場:プラザおでって3階 大会議室

対象・定員:テーマに関心のある方・30人

申込方法:12/18(火)10時から電話にて先着順に受付

参加費:無料

託児:6カ月~未就学児(子ども1人につき500円)定員5人

## ● 起業応援ルームからのお知らせ

### ■SNSビジネス活用講座 ~小さなチカラの売り方・伝え方

日時:12/1(土)10:00~12:30

会場:もりおか女性センター 生活アトリエ

対象・定員:スマホをお持ちの方で既に起業、またはこれから起業する女性・15人

受講費:500円

託児:6カ月~未就学児(子ども1人につき500円)定員5人

申込方法:11/6(火)10時から、電話(624-3583)にて先着順に受付

### ■IT活用講座「目指せ!MOS試験Excel2016」

日時:1/16(火)~31(水)の火曜から金曜日 18:30~20:30

会場:起業応援ルーム芽でるネット

対象・定員:働いている女性、就職を目指している女性・10人

受講費:1,500円\*母子家庭・非課税世帯等は免除あり

別途、テキスト代2,160円

託児:6カ月~小学4年まで、有料(一人1回500円)\*要申込

申込方法:11/19(月)から参加申込書による申込み。Eメール、FAX、

郵送又はホームページ上の申込みフォームから。

締切12/7(金)17時必着。(選考)